



# FILES MAGAZINE

## ハイライト

### FOMOの特効薬

#### ケン・ポトロック

ディズニー・パークーション・クラブおよびアドベンチャー・バイ・ディズニー  
シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャー

私は、もうずいぶん多くの誕生日をお祝いしてしまいましたから、今からパルクールに挑んだり、絵文字をマスターしたり、次のアメリカン・アイドルを目指すにはちょっと遅すぎるかもしれません。それでも、「今どきの若者」が感じている「見逃してしまうことや取り残されることへの恐怖」(FOMO)がどんなものかはわかっているつもりです。

FOMOは、高所恐怖症、蜘蛛恐怖症、閉所恐怖症、Wi-Fiにつながらない恐怖症(ネット依存症)などと同様の恐怖症の一つですが、これはミレニアル世代に限ったことではありません。FOMOとは、いつか行ってみたい場所、絶対に参加してみたいパーティ、そして私のようなクレーブランド・ブラウンズのファンにとっては、生きている間に優勝トロフィーをひと目でいいから拝んで、記念のTシャツを手に入れたいという思いなど、何かを強く願うときに襲われる不安なのです。

ここで私がFOMOをお話しているのには理由があります。メンバーのご家族はさまざまな理由でディズニー・パークーション・クラブのメンバーになられていますが、このマジカルなコミュニティに入ってから一番良かったことは何かと聞かれると、大多数のご家族が口を揃えて、見逃してしまう心配がなくなったこととおっしゃいます。メンバーのご家族にとって、ディズニー・パークーション・クラブはFOMOを治してくれる特効薬になったのです。

「いつか行けたら」を「いつ行こう」に変えてくれるディズニー・パークーション・クラブのコミュニティの効果が最も端的に表れているのは、ディズニー・パークス・ブログのコメント欄でしょう。オープンの日程が未定のディズニーランドやウォルト・ディズニー・ワールドの新しい施設やアトラクションのニュースの後は、たいてい、一般のお客様から寄せられた、様々なレベルのFOMOでいっぱいコメントが残されています。たとえば、「お願いだから今度行く予定のときまでにオープンして!」とか、もっと切迫したご家族からの「私たちが行った後にオープンすると知ったら、子供たちはものすごくがっかりするわ」などです。

では今度は、もっとリラックスしたコメントを見てみましょう。「見るのがすごく楽しみ」とか「きつと家族の新しいお気に入り場所になりそう」などです。こういったストレスとは無縁のコメントは、賭けてもいいですが、ディズニー・パークーション・クラブのメンバーのものに違いありません。なぜなら、メンバーの皆様は、新しい施設がいつオープンしようとも、次にパークーション「ホーム」に戻るときに必ず訪れる機会があると知っているからです。

ですからメンバーの皆様が、ウォルト・ディズニー・ワールドリゾートのトイ・ストーリーランドやワインバー・ジョージ(7ページにワインバー・ジョージで毎週開催のメンバー限定ワイン・テイastingの紹介記事)、インクレディコースター(17ページに紹介記事)やディズニーランドリゾートのスプリッツヴィル(9ページにスプリッツヴィル・メンバー限定ナイトの紹介記事)について読んだとしても、FOMOに襲われる心配はないでしょうから、ディズニー・パークーション・クラブの私も一同も安心してご紹介できるのです。ステイ・マジカルでいる限り、これから何年先も😊はちよっぴりで🥰がいっぱいなのです(どうです、私もなかなか上手に絵文字を使いこなしているでしょう?)。



ディズニー・ファイル・マガジン今季号の発行後すぐにお聞きになられたかもしれませんが、ウォルト・ディズニー・カンパニーからこの上なく素晴らしい機会をいただき、ディズニー・コンシューマ・プロダクツ事業の取締役(要するに、グッズや出版、ゲームなどを通してディズニーのマジックを広めるチームのリーダーです)に就任することになりました。

ディズニー・パークーション・クラブのコミュニティを率いることは、私にとって夢の仕事でした。世界でも最高のディズニー・ファミリーの皆様のお役に立てるだけでなく、自身も皆様から刺激を受け成長させられる素晴らしい仕事です。皆様が寄せてくださる様々なストーリーを耳にし、愛するご家族と過ごす大切なパークーションを私どもに任せてくださるその信頼の大きさを感じるたびに、ディズニーで働く私どもはみな、このような仕事ができる幸運にいつも感謝しているのです。

ディズニー・パークーション・クラブ本社のオフィスの壁には、たくさんウォルト・ディズニーの言葉が掲げられています。その一つに「常に前進を続けよう… 新しい扉を開き、新しいことをはじめよう」という言葉があります。次のステップに踏み出し、新しい扉を開き、新しいことをはじめようとする私は、ディズニー・パークーション・クラブでみなさまと過ごした日々のおかげがないと思えないように、ディズニー・パークーション・クラブのさらなる発展を確信しながら安心して、前進することができます。

それも、私の友人であり同僚、そして私が全幅の信頼をおくテリー・シュルツに安心してあとを任せられるおかげです。テリーはすでにディズニー・パークーション・クラブに精通している熟練したベテランで、この役職に初めて社内から選任された人間としてもリーダーとしても素晴らしい人で、私が愛してやまないこのコミュニティを任せても、枕を高くして眠ることができます。

最後に、ディズニー・パークーション・クラブでの私の仕事を支え、その経験をかけがえのないものにしてくださった皆様お一人おひとりに感謝を申し上げます。同時に、新しいチームを率いて皆様の素晴らしいパークーションを彩るユニークな商品をお届けできるよう精一杯努力し、これから何年先もご家族のディズニー・ライフスタイルの一部であり続けることを楽しみにしております。

感謝をこめて

ケン・ポトロック



ディズニー・パークーション・クラブを率いる責任ある立場を任せていただき、大変光栄に思っています。この感謝の気持ちは到底言葉で言い表すことができません。すでにこのコミュニティの一員であるとはいえ、まるで初めてメインストリートUSAを歩いてシンデレラ城を目にしたときのように興奮しています。

ディズニー・パークーション・クラブは、毎年のようにマジカルなパークーションの体験を心待ちにしている多くのご家族の願いと、そのご家族に夢のようなパークーションを提供するための努力を惜しまないキャスト達の熱意によって支えられた、他に二つと無い特別なコミュニティです。20年以上も前から魅せられ続けたこのコミュニティで、今回このような機会をいただき大変光栄に思います。

ケン・ポトロックの指揮の下、ディズニー・パークーション・クラブは、メンバーシップのバリューと使いやすさを向上させ、さらにディズニーでしか体験できない素晴らしいエクストラの特典を加えて、まったく新しいエキサイティングなメンバーシップ・マジックを創り上げてきました。これを引き継ぎ、さらに発展させていくことは大変な責任ですが、この挑戦を私は喜んで受け、全力を尽くして取り組んでいきたいと決意しています。

このマジカルなコミュニティが大きく成長しているこの最高のときに、その一員として参加し、ディズニー・パークーション・クラブの新しい次の章を皆様と作る機会をいただき、本当に感謝の念に堪えません。

みなさまとディズニーリゾートでお目にかかれることを心から楽しみにしております。

テリー・シュルツ

ディズニー・パークーション・クラブおよびアドベンチャー・バイ・ディズニー  
シニア・バイス・プレジデント兼ゼネラル・マネージャー

本誌並びに日本語要約版でご紹介する幾つかの要素はメンバーシップ・エクストラの一部であり、付随的特典です。

これらの特典は使用状況に応じてのご提供となり、変更や終了される場合、また別途料金がかかる場合があります。購入者がメンバーシップ・エクストラを受けるためには、有効なディズニー・パークーション・クラブのメンバーシップ・カードと写真付きの有効な身分証明書を提示する必要があります。メンバーシップ・エクストラは、対象となる不動産所有権をお持ちの場合にご利用いただけます。詳しくはウェブサイト(dvcmember.disney.co.jp/contact/)の「メンバーシップ・エクストラ確認書および情報開示説明書」をご覧ください。

## ・Pages 3-4：トイ・ストーリーランド

ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート：長く愛され続けてきた名作の舞台を壮大な遊び場として再現したトイ・ストーリーランドが、ディズニー・ハリウッド・スタジオに6月30日オープンします。4.5ヘクタールもの広大なアンディの家の庭に入ると、まるで自分がおもちゃのサイズに縮んでしまったかのように感じられます。心の中にいるインナーアダルトにはちょっと引込んでもらい、思い切り童心に戻って楽しむ場所なのです。

## ・Pages 5-6：ディズニーのレジェンド、カート・ラッセルの独占インタビュー

数々のディズニー映画に出演してきた彼は、その撮影に合間に、高級ワインの世界でもその名声を確立してきました。ディズニー・ファイルズ・マガジンの編集者ライアン・マーチとのインタビューでは、この多才なディズニーのレジェンドがワイン造りに対する彼の哲学からウォルト・ディズニーに関する個人的な思い出まで様々なことを語ってくれています。

## ・Pages 7：ディズニー・コミュニティ

ピクサー・ブレイズオンがディズニー・コンテンツボラリー・リゾートに新たにオープン  
ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート：4歳から12歳の子供たちのゲストのために特別にデザインされたピクサー・ブレイズオンは、トイ・ストーリーやMr.インクレディブル、カーズなどの世界に子供たちをいざない、思い切り遊べる楽しいエリアです。ピクサー・ブレイズオンのプログラムは午後6時から10時半まで開催(チェックインは5時から開始)、入場料はお子様一人につき65ドル(税抜き)です(トイ・トレーニングが終了しているお子様に限りません。またチェックインおよびチェックアウトの際には保護者の同席が必要です)。ご予約はメンバー・サービスまで。

## ・Pages 8：注目のイベント

disneyvacationclub.comのコミュニティ・カレンダーでは、予定されている様々なメンバーの交流会、お祝いや各種の特別イベントの情報\*がすべて網羅されていますが、ディズニー・ファイル・マガジンではその中から特に大事な予定をいくつか紹介しています。\*コンドミニアム管理組合の会合を除き、記載されているすべてのイベントは「メンバーシップ・エクストラ」となり、ご利用には制限がございます。詳しくは、表面下欄に記載の大事なお知らせをご覧ください。

## ・Pages 9-10：メンバーシップ・エクストラ

ディズニー・ウィルダネス・ロッジ：ディズニー・ウィルダネス・ロッジのリユニオン・ステーションは、メンバー専用のお祝いイベントとしてお食事やお飲み物のサービスを提供し、特定の時間中は特別なワークショップ(有料)やアクティビティ(有料)のためのスペースとなっており、メンバーの皆様のニーズに柔軟にお応えします。リユニオン・ステーションでは、有料ワークショップとは別に、ボルダーリッジ・ヴィラまたはコッパークリーク・ヴィラ&キャピンのディズニー・パケーション・クラブ宿泊施設に滞在のメンバーの皆様に、ラウンジでのお食事・お飲み物の追加オプションをご用意しています(ご滞在になるすべての方がご滞在全日程を通して利用することに基づいた空き状況により)。料金は大人一泊につき50ドル、3-9歳までの子供一泊につき33ドルです。ワークショップのお問い合わせおよびご予約、または専用ラウンジでのお食事・お飲み物サービスの申し込みはメンバー・サービスで承ります。ラウンジでのお食事・お飲み物のサービスは、ボルダーリッジ・ヴィラまたはコッパークリーク・ヴィラ&キャピンに滞在されているメンバーのみご利用いただけますが、ワークショップはすべてのメンバーがご参加いただけます。

ディズニーランド・リゾート：ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾートのディズニー・スプリングスにあるスプリッツヴィル・ラグジュアリー・レーン、ボウリング&食事が楽しめる大人気のスポットですが、ディズニーランド・リゾートのダウントウン・ディズニー・ディストリクトにも新たにオープンしました。フロリダ同様、このカリフォルニアの新しいお店でもメンバー限定の特別イベントを提供しています。

ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート：対象となるディズニー・パケーション・クラブのメンバー様は、ディズニー・スプリングスのワイナリー・ジョージ&ディズニー・オールド・キウエストのオリビア・スカフェ、フード&ワインのまったく新しい体験を楽しんでいただけることでしょう。これらの新しいメンバーシップ・マジックをご体験ご希望の方は、メンバー・サービスまでお電話にてご予約ください。

## ・Pages 13：コミュニティ・キッチン

ディズニーランド・リゾート：自家製ビールで人気のバラスト・ポイント、今年の後半にカリフォルニア、オレゴン・カウチで第1号店をディズニーランド・リゾートのダウントウン・ディズニー・ディストリクト内にオープンする予定です。

ディズニー・カリフォルニア・アドベンチャー・パーク：6月23日にオープンが予定されているディズニー・カリフォルニア・アドベンチャー・パークのピクサー・ピア(前パラダイス・ピア)のエリアに、ランブライト・ラウンジ(前コップ・バー)がオープンする予定です。

ディズニーランド・パーク：ディズニーランド・リゾートで9月3日まで開催中のピクサー・フェスト参加中に、スイッチがどうしても欲しくなったら？ディズニー・ファイルのスタッフがディズニーランド・パークのトゥモロランドからエイリアン・マモンを選んでくれました。

## ・Pages 14：ディズニー・レシピ

ポリネシア風パイナップル・リブ：このポリネシア風パイナップル・リブは、かつてタヒチアン・テラスの人気料理のひとつでした。1962年にディズニーランド・パークのアドベンチャーランド内のジャングル・ルズの岸辺にオープンしたこのレストランで、1993年に閉店するまで、ポリネシア諸島の料理とエンターテイメントと共に提供されていました。

## ・Pages 15-16：ネイバーフッド・ニュース

ナマステの挨拶で一日を始めてみましょう：ディズニー・ウィルダネス・ロッジ・ボルダーリッジ・ヴィラ&ディズニー・サハラ・スプリングス・リゾート&スパでは、月曜日と水曜日にメンバーとそのゲストの皆さまを対象に無料のヨガクラスを提供しています。

ペインティング・ヴィズ・ビュ：絵画教室(週2回開催)：ペインティング・ヴィズ・ビュ・コンテンツボラリー・リゾートのトップ・オブ・ザ・ワールド・ラウンジにて毎週開催の「ペインティング・ヴィズ・ビュ」絵画教室が、大好評につき週2回開催される運びとなりました。

毎日の客室ハウスキーピング：ディズニー・リゾートホテルのキャストは、すべての客室を清潔かつ安全に保ち、また保安上などの目的のためにハウスキーピングを行っています。この毎日のハウスキーピングの一環としてディズニー・パケーション・クラブ・メンバーへのサービス向上のため、ゴミ袋を回収して(以前はメンバーの滞在期間に応じて、より少ない頻度で回収していました)。キャストによるハウスキーピング訪問の時間がお客様のご予定に合わない場合は、遠慮なくお申し付けください。ご都合の良い時間帯に変更いたします。

## ・Pages 17-18：ディズニー・ディズニー・ディズニー

ディズニーランド・リゾート：ピクサー・ピア(前パラダイス・ピア)が6月23日正式にオープンし、ディズニー・カリフォルニア・アドベンチャー・パークを訪れるゲストをパラダイス・ベイの南側ビーチで出迎えてくれます。カリフォルニア・スクリーミンという名で知られたかつての名物ライドが文字通り軒余曲折を経て生まれ変わった新しいアトラクション、インクレディコスターを是非体験してください。

マジックキングダム・パーク：インクレディブルのキャラクター達がトゥモロランドを席巻します。「インクレディブル・トゥモロランド・エキスポ」では、映画「Mr.インクレディブル」と「インクレディブル・ファミリー」のキャラクターが登場するパーティにゲストの皆様をご招待します。

エプコット：エプコットのアメリカン・シアターでは、スター・ロード、ガモラ、そしてエイリアンのバンドが出演する、期間限定のロックコンサート「ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー・オーサム・ミックス・ライブ」を開催中。皆さんの参加をお待ちしています。

ディズニー・ハリウッド・スタジオ：みんなが待ちに待っていたトイ・ストーリーランドが6月30日にオープン、ゲストの皆さんをアンディの家の庭にご招待します。

ディズニー・アニマルキングダム・パーク：ディズニー・リゾートの中でも最も自然豊かなこのパークの開園20周年の節目に、「アップ!グレート・バード・アドベンチャー」がオープンして華を添えます。また期間限定のエンターテイメント「ドナルドのダイノパッシュ」も登場する予定です。

## ・Pages 19：香港ディズニーランド・リゾート

眠れる森の美女の城の大幅な改装が現在進行中ですが、これが完成した暁には、様々な時代と文化の建築様式、それに13人に13人のディズニー・プリンセスのストーリーがすべて調和して表現されたお城が目に見える予定です。この城の大改装は、長期にわたるパークの拡張計画の一環で、2023年まで毎年新しいアトラクションをオープンする予定です。

## ・Pages 21：耳寄り情報

ディズニーランドおよびウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート：待望のテーマランド、スター・ウォーズ：ギャラクシー・エッジの建設工事が進んでいます。計画では2019年にカリフォルニアのディズニーランド・パーク、次いで同年後半にフロリダのディズニー・ハリウッド・スタジオでオープンする予定です。

ウォルト・ディズニー・ワールド・リゾート：ディズニーで一番大事なカップルをテーマにした初のライド・アトラクション、ミッキー&ミニのランナウェイ・レルウェイクが、ディズニー・ハリウッド・スタジオでの2019年のデビューを目指し、急ピッチで準備を進めています。

上海ディズニー・リゾート：ウォルト・ディズニー・イマジニアリング、ピクサー・アニメーション・スタジオ、それに中国および各国からの有名デザイナー、エンジニア、アーティストおよび各文化のアドバイザー達が協力して、上海ディズニー・リゾートにトイ・ストーリーランドをオープンしました。これは2016年の開園以来、初の大規模な拡張プロジェクトとなります。

香港ディズニーランド・リゾート：根強いマーベル・コミックのファンのお陰で、アイアンマン・エクスペリエンスは2017年のデビュー以来、香港ディズニーランドで最も人気のあるアトラクションですが、今度はその人気によって2番目のマーベル・コミックのアントマンとワズプがタッグを組むアトラクションの計画が持ち上がっています。

アドベンチャー・バイ・ディズニー：アドベンチャー・バイ・ディズニーの世界中を巡る旅のオプションに、日本でのガイド付きパケーションが2019年に追加される予定です。

## ・Pages 23：「インクレディブル・ファミリー」が14年間待ち続けたファンを喜ばせる

「もうこれ以上新しいヒーローものの映画なんか要らないんじゃないか？」ピクサー・アニメーション・スタジオのヒット作品、「Mr.インクレディブル」の制作スタッフは10年以上も考え続けてきました。おかげであのスーパー・家族がスクリーンに戻ってくるのに随分時間がかかってしまいましたが、待つのはこれでおしまいです。「インクレディブル・ファミリー」は現在全米で公開中です(日本では2018年8月1日(水)公開)。

## ・Pages 24：ディズニー映画「プーと大人になった僕」は、クマのプーさんが古い友人を助けてあげるお話です

過去にしたことは、遅かれ早かれ自分に返ってくるものです。これが「くまのプーさん」の現実版ディズニー映画「プーと大人になった僕」の元になったアイデアでした。かつて想像力を豊かにめぐらせ、100エーカーの森でたくさんのぬいぐるみの友達と冒険の日々を楽しんでいた少年は、今や大人になり、疲れて自分を見失っています。そんなクリストファー・ロビンを助けるため、くまのプーさんと仲間たちは住み慣れた森を出て、危険を冒してこちらの世界にやってくるのです。映画「プーと大人になった僕」は8月3日から全米で公開予定です(日本では2018年9月14日(金)公開)。

## ・Pages 25-28：ディズニーの遺産

キャラクターの90周年を祝うのにふさわしい決定版/ディブ・ボサート  
多くのディズニー・ファン同様、オズワルド・ザ・ラッキー・ラビットが初期に人気のあったアニメキャラクターで、後にすっかり忘れ去られてしまったということも私もよく知っていました。長い年月の間にも多くの作品は忘れられ、幾つかは実際に失われてしまいましたが、それでもオズワルドがディズニーのアニメーションの歴史の重要な一部であったことに変わりはないでしょう。

## ピーターパンの65周年/ジム・コーキス

名作アニメで描かれた大人にならない永遠の少年も、今や定年を迎える年になってしまいました。そうです、ディズニーの名作「ピーターパン」が初めてその親客をネバラランドの冒険へと連れていったのは1953年のことですから、今や65歳というわけです。この作品は大ヒットとなり、最初の興行だけで制作費の3倍もの興行収入をあげ、第二次世界大戦後のスタジオの経営難の立て直しに大きく貢献しました。しかし、ウォルト・ディズニー(大人にならない永遠の少年を体現したような人)にとって、この作品は興行的な成功以上の意味を持っていました。ピーターパンは彼の子供の頃からの夢を実現させたのです。

\*表面下欄に記載のご利用・参加資格についての大事なお知らせをご覧ください。

●ディズニー・ファイル・マガジンの日本語要約版をおたのしみいただいていますか？日本語メンバー・ウェブサイトでもご覧いただけます。「マイDVCメンバーシップ」から「ディズニー・ファイル・マガジン」の▶2018の▶をクリックしてください。大切な情報を確実に受け取りたいため、DVCMember.jp(日本語メンバー・ウェブサイト)/DisneyVacationClub.com(英語)を定期的にご覧いただきますと同時にメールアドレスのご登録をお願い申し上げます。尚、メンバーは同じログイン情報で日本語メンバー・ウェブサイトDVCMember.jpと英語のDisneyVacationClub.com両方のご利用が可能です。

## ディズニー・パケーション・クラブ ジャパン・メンバー・サービス

・日本国内からフリーダイヤル0120-98-4050 ・日本以外の国(米国など)からの有料番号+1-321-939-4411

・営業時間:火曜日～日曜日 9AM～5PM(日本時間) ・お支払いに関する受付時間は9AM～3PMまでとなります。

※メンバー・サービスにご連絡の際には、12桁のメンバーID番号をご準備の上、ご連絡ください。日本語メンバー・ウェブサイト: www. DVCMember.jp